

みずほCustomer Desk Report 2018/11/21 号(As of 2018/11/20)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.67
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	112.45	1.1455	128.85	1.2856	0.7296
SYD-NY High	112.84	1.1472	129.02	1.2884	0.7300
SYD-NY Low	112.30	1.1359	128.01	1.2776	0.7212
NY 5:00 PM	112.75	1.1371	128.23	1.2786	0.7214
NY DOW	24,465.64	▲ 551.80	日本2年債	-0.1400	1.00bp
NASDAQ	6,908.82	▲ 119.65	日本10年債	0.1000	1.00bp
S&P	2,641.89	▲ 48.84	米国2年債	2.8058	1.66bp
日経平均	21,583.12	▲ 238.04	米国5年債	2.8842	1.36bp
TOPIX	1,625.67	▲ 11.94	米国10年債	3.0601	▲ 0.19bp
3ヵ月日経先物	21,235.00	▲ 370.00	独10年債	0.3485	▲ 2.15bp
ロンドンFT	6,947.92	▲ 52.97	英10年債	1.3825	0.60bp
DAX	11,066.41	▲ 178.13	豪10年債	2.6980	4.00bp
ハンセン指数	25,840.34	▲ 531.66	USDJPY 1M Vol	7.22	0.26%
上海総合	2,645.85	▲ 57.66	USDJPY 3M Vol	7.32	▲ 0.05%
NY金	1,221.20	▲ 4.10	USDJPY 6M Vol	7.74	▲ 0.04%
WTI	53.43	▲ 3.77	USDJPY 1M 25RR	-0.98	Yen Call Over
CRB指数	183.78	▲ 4.97	EURJPY 3M Vol	9.03	0.15%
ドルインデックス	96.82	0.63	EURJPY 6M Vol	9.34	0.06%

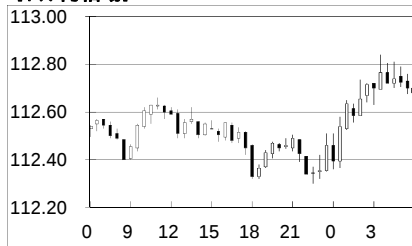
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月20日	22:30	米 住宅着工件数	10月 1228k	1228k

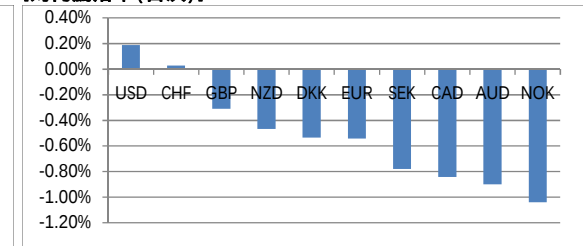
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月21日	22:30	米 耐久財受注(前月比・速報)	10月 -2.6%	0.7%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	- 215k	216k
11月22日	00:00	米 中古住宅販売件数	10月 5.20m	5.15m
	00:00	米 ミシガン大消費者マインド(確報)	11月 98.3	98.3

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-113.20	1.1250-1.1430	127.00-128.50

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間でのドル円は下落後に反発。欧州株やダウ先物の下落を横目にドル円は一時、112.30円まで軟化。しかしながら、イタリア予算案への懸念等から対欧州通貨でドル買いが強まると、米長期金利が低下幅を縮めたこともあり、ドル円は反発、短期的なストップを巻き込みながら一時、112.84円まで上昇した。本日のドル円は戻りの鈍い展開を予想する。ハイテク株主導での弱気な米株、予算案巡るをイタリアとEUの対立、Brexit、原油安等、リスクセンチメントが悪い中では、円売りとはなりにくいと考え。クロス円含めて上値の重い地合を見込む。

東京	前日の弱い米住宅関連指標やテノロジ株主導で米株が下落したことから、ドル円はオセアニア時間に112.40まで下落し、東京時間は112.45レベルでオープン。日経平均株価も安く寄り付いたものの、このレベルでは押し目買いの70-が強くドル円は112.65まで上昇。しかし、米金利が低位推移するなか上値も限定的となり、112.51で海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.51レベルでオープン。ドル円材料が特段出ずには値幅は112.32-55円と限定的な中、株安のリスクオフでやや円高推移となり112.35レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1454レベルでオープン。オープン直後に1.1472のロンドン時間高値をつけるも、スペインが先日のブレグジット合意に領土問題の条項が入っていないことに難色を示していることが伝わると一転1-0売りに。一時1.1415に低下し1.1419レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2861レベルでオープン。スペインがブレグジット合意案に難色を示しているとの報道で1.2821まで売られる。英中銀総裁らが議会証言で合意案への支持を表し、ノディール時の景気下支え目的の利下げを牽制したことなどから買い戻され一時1.2884まで上昇。その後も持ち合い結局1.2841レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は112.35レベルでNYオープン。オープン直後にNY時間安値112.30をつけたが、米金利が反発したことから112.51まで上昇。その後、原油価格の急落を背景とする資源国通貨売りが強まったことや、前日に続き欧州通貨が軟調な動きとなったことからドル買いが強まり、ドル円は上昇。IT・ヘルテック株の買い戻しを受け、一時500ドル超下していたダウ平均が下げ幅を縮小する動きもサポート材料となり、ドル円は海外時間高値を上抜け112.84まで上昇。午後は原油急落を受けてエネルギー株主導で米株が再び下落に転じたことから、112.62まで反落。その後、小幅に値を戻し112.75レベルでクロス。一方、ユーロドルは1.1419レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、1.14台を下抜け1.1385まで下落。一時1.14台に回復する場面も見られたが、依然イタリア財政懸念や合意なきブレグジットへの懸念がくすぶる中、上値は重く、1.1364まで下げ幅を拡大。終盤は安値圏で小動きとなり、1.1371レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:光石・玉井